



## Japanese Translation

PRISMIUM ウェブサイト

### PRISM とは何か?

#### 1.1) 方法論

世界中の治療専門家、コンサルタントおよび研究者が、視覚化の方法として **PRISM** を選択します。

#### 単純、迅速、かつ明確

PRISM (Pictorial Representation of Illness and Self Measure=病気や自己測定を写真や描画により投影する方法)により、問題について明確に話し合い、新しい解決策を見つけるため、素早く簡単に対話を始められるようにします。PRISM 法は、脳の研究、心理学、行動科学に関する最新の知見に基づいて、複雑な関係パターンを視覚化して解釈します。この方法は、個々の中や他人に向けられているもの、あるいは活動や目的に関連しているかに関わらず、関係の不調和が痛みや苦痛を引き起こす緊張を生み出すという知識に基づいています。PRISM のオペレーターは、患者、クライアント、または回答者との対話を開始します。取り上げられた話題は、標準化された方法として、生命を表す白い表面に配置された色付きディスクに配置され、コメントします。

#### ステファン・ブチ教授がPRISMについて語ります

「PRISMの本質は非常に単純です。問題自体が障害や過負荷につながるものではありません。私たちが健康か不健康か、幸せか不幸かを決定するのは、私たちがそれらをどのように扱うかによります。PRISM法は、人生の問題や悩み事にどのように立ち向かうことができるかを簡単な方法で視覚化します。

私たちは通常、問題とその詳細には治療で対処します。PRISMでは問題の意義と、現在の人生問題への対処法に直接焦点を当てています。

「この話題はあなたの人生でどれほど重要でしょうか？」というような質問をすることによって、PRISM法は基本となる「知識のファイル」を含む新たな反映プロセスを引き出します。

#### 方法についての動画